

がくしゅうかだい（小学校2年生）



【国語】

◆「あったらいいな、こんなもの」（教か書 86～89 ページ）にとり組みます。

- (1) 「今はないけれど、こんなものがあったらいいな。」と思うものを、絵にかきましょう。

【(2)のれい】

- (2) きょうかしよ 87 ページ「しつもんすること」のポイントを読んで、わけやはたらきを、とりくみシートやノートに書きましょう。

- (3) おうちの人に絵を見せながら、「あったらいいもの」についてせつめいをします。おうちの人から、しつもんをしてもらってしつもんへ答えながら、「あったらいいもの」のせつめいをくわしくしていきましょう。

わけ	・ねことお話がしてみたいから。
はたらき	・ねこのことが聞こえる。
・自分のことばがねこのことばにかわる。	
形や色、大きさ	
・ヘッドホンの形。	
・ねこの耳がついている。	
・頭にかけられるくらい大きさ。	

※しつもんされてこたえたことを、ノートやとりくみシートにメモしておくと、はっぴょうするとき、やくにたちます。

※(3)がむずかしいときは、とばして(4)にすすみます。

- (4) はっぴょうのれんしゅうをしましょう。れんしゅうがおわったら、おうちの人に聞いてもらいましょう。

◆「きせつのことば2 夏がいっぱい」（教か書 90～91 ページ）にとり組みます。

- (1) 「みんな」を音読します。

- (2) 90 ページ右下のカードのように、夏だとかんじるものを2～3文で、とりくみシートやノートに書きます。

※見つけたものでも、知っているものでもいいです。

※書いた文に合う絵もかけるといいですね。

◆「しをたのしもう」（教か書 110～111 ページ）にとり組みます。

- (1) 「雨のうた」を音読します。
- (2) 読み方のくふうを考えて、ノートやとりくみシートにかきます。
※くふうがなかなか思いつかないときは、くりかえしや、音をあらわすことばを見つけて、読み方のくふうを考えてみましょう。
- (3) ノートやとりくみシートに書いたくふうをいかして、音読してみましょう。

◆あたらしいかん字「公(95 ページ)」～「鳥(106 ページ)」まで、とり組みます。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「あったらいいな、こんなもの」では、考えたものを詳しく説明できるようになるために、可能であればP88～89のやりとりのように、質問してあげてください。
- ・P88のQRコードから、質問のやりとりの様子が分かる動画を見ることができます。今回の学習課題では、質問に答える立場を中心に学習しますので、可能であれば、動画を見て、詳しく聞くためにどんな質問をしているか考える学習ができるよう、サポートをしてあげてください。
- ・「きせつのことば 2夏がいっぱい」「しをたのしもう」では、音読を聞いて、感想を伝えてあげてください。